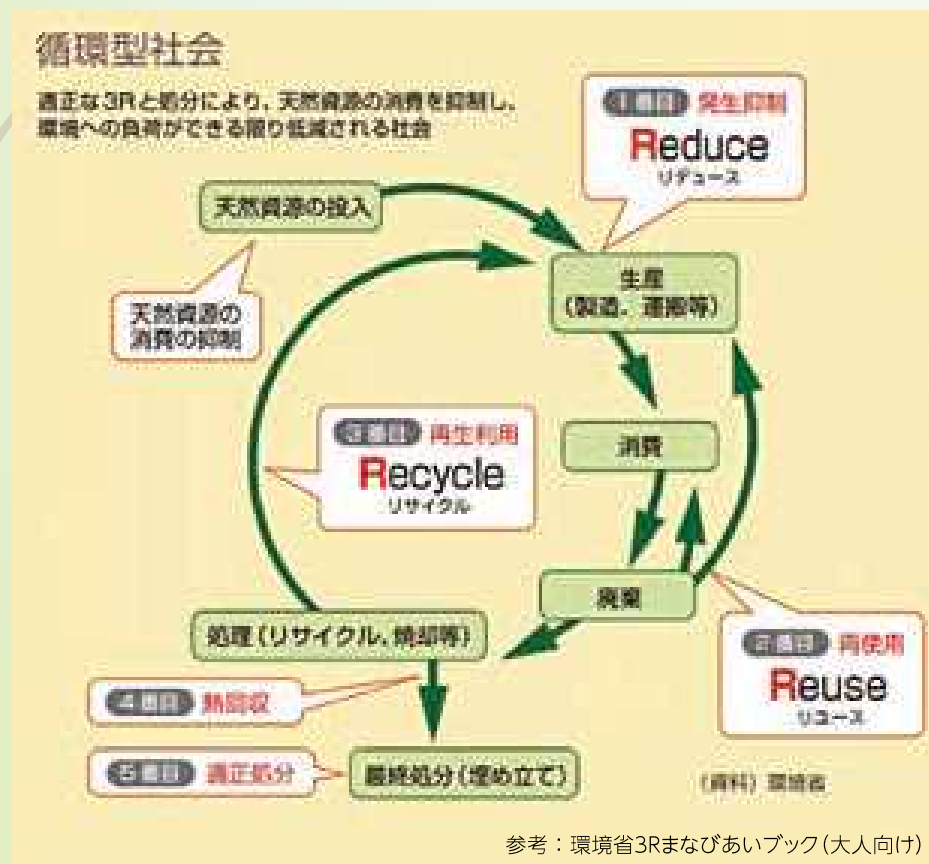


ごみの減量化とは

問 建設課 環境係 ☎62-9114

「ごみの減量化」とは、**ごみを出さない・少なくするという考え方**で、いわゆる3R（リデュース・リユース・リサイクル）の中の「リデュース」にあたります。リサイクルや分別は、すでに出たごみの処理方法ですが、リデュースはそもそもごみを出さない工夫です。

この「リデュース」は、環境省が示す循環型社会づくりの中でも最も重要な取り組みとされており、ごみの総量そのものを減らすことが大きな目的です。



なぜそれが重要なのでしょう。たとえば、次のようなケースを見てみましょう。

ごみの量	リサイクル率	最終処分量
100kg	25%	75kg
200kg	50%	100kg

2倍 (100kg to 200kg)
2倍 (25% to 50%)
25kg増 (75kg to 100kg)

ごみの量とリサイクル率がともに2倍になっても、最終的に処理しなければならないごみの量は増えてしまっています。

だからこそ、「ごみを減らす」という考え方がとても大切なのです。

次号では、ごみ減量化の必要性について、より詳しくご紹介します。